

JW200狭小立坑パイプインパイプ工法 河川下配水管新設工事

狭小立坑
下水塩ビ管同時施工
UVガード採用

特徴

- 狭小立坑(円形φ2500、深さH=5800)内でのパイプインパイプ工事
- ポリエチレン管φ200、定尺L=5000を4分割、L=1250に切断し立坑内へ搬入
- 推進管(SPφ850)内へ自然流下の塩ビ下水管φ250及びスペーサーと同時施工
- 埋設時立上げ管のキズ防止にUVガードPE管を使用

施工概要

- 施工場所:北陸地方
- 既設管:SPφ850
- 使用管種:JW200(外径250mm)、UVガード200
- 延長:12.5m
- 所要日数:4日(管切断・準備・撤去等含む)
- 施工方法:パイプインパイプ工法
- 立坑寸法:2500*5800(幅×長さ)



パイプインパイプルート

図-1 PIPルート

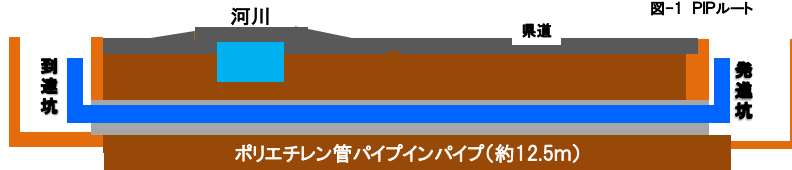


図-2 PIP詳細

施工写真



1. PE管切断



2. 立坑内



3. 既設管(SP推進管)



4. パット融着



5. PE管引込



6. PE管引込完了



7. PE管支持金具



8. 下水管(VU250)



9. 気密試験



10. 立上げ管(UVガードPE管)